

事後評価調査書

| I 事業概要 | | | | | | |
|--------------|--|---|------|--------|------|--------|
| 事業名 | 交通安全施設等整備事業（交差点改良） | | | | | |
| 地区名 | 一般県道 蒲郡碧南線 | | | | | |
| 事業箇所 | 額田郡幸田町大字上六栗地内 | | | | | |
| 事業のあらまし | <p>当該箇所は、一般国道23号と一般県道蒲郡碧南線の交差するT字型の信号のない交差点である。国道を豊橋方面から名古屋方面へ右折する場合は一旦停止となっているが、交差する県道がカーブしており見通しが悪く、安全の確認が非常に困難な状態である。さらに、交差点の道路幅員は狭く、現状では信号機の設置も困難な状況で、交通事故が多発している。</p> <p>このため、当該交差点形状を改良するとともに信号交差点とし、交通の円滑化と安全の確保を図るものとする。</p> | | | | | |
| 事業目標 | <p>【達成（主要）目標】 交通死傷事故の削減</p> <p>【副次目標】 —</p> | | | | | |
| 事業費 | 事業費 | 内訳 | | | | |
| | 1.71 億円 | ■工事費 0.58 億円、■用補費 1.02 億円、■その他 0.11 億円 | | | | |
| 事業期間 | 採択年度 | 平成17年度 | 着工年度 | 平成17年度 | 完成年度 | 平成22年度 |
| 事業内容 | 交差点改良工事（線形改良および信号交差点化） 延長 L=303m | | | | | |
| II 評価 | | | | | | |
| ①事業目標の達成状況 | 1) 主要目標の達成状況 | <p>【達成状況】 交差点形状が改良されたこと、信号制御による交通整理が実施されたことから、事故が大幅に減少した。</p> <p>【達成状況に対する評価】 事業実施前（H15～H19）と事業実施後（H23～H25）の交通事故の発生状況を比較すると、交通量を加味して交通事故の発生割合をしめす「死傷事故率」は、82.8件/億台キロから0件/億台キロへと削減することができた。</p> <p>このことから、交通死傷事故の削減について当初の目的を達成していると考えられる。</p> | | | | |
| | 2) 副次目標の達成状況 | <p>【達成状況】 —</p> <p>【達成状況に対する評価】 —</p> | | | | |
| III 対応方針 | | | | | | |
| 今後の事後評価の必要性 | 初期の事業目標を達成し、事故件数が大幅に減少しており、交差点の自動者交通の安全性が向上しているため、今後の事後評価の必要はない。 | | | | | |
| 改善措置の必要性 | 上記のとおり、初期の事業目標を達成しているため、改善の措置は必要ない。 | | | | | |
| 同種事業に反映すべき事項 | 標準的な事業計画、工法で施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特にない。 | | | | | |

